

令和6年4月10日

プレス・リリース

## スペイン・イタリアへ 令和遣欧使節を派遣 ～慶長遣欧使節のスペイン到着410周年を記念して～

仙台を拠点として国際交流活動を行っているハポン・ハセクラ後援会は、仙台藩主伊達政宗公が1613年に派遣した慶長遣欧使節のスペイン到着410年（そして使節の副使、宣教師ルイス・ソテロが殉死して400年）を記念して、新たにメンバー約50人を公募して「令和遣欧使節2024」を今年10月下旬スペインとイタリアに派遣すると発表しました。団長は慶長使節の正使、支倉常長公から数えて第14代目に当たる支倉正隆氏。共催は音楽を通して国際交流を進めている米国NPO風の環コンサート。協力はスペイン・ハポン・ハセクラ協会、コリア・デル・リオ市、チビタベッキア市、日西観光協会、虹のさかなプロダクションなど。

今回の令和使節は、慶長使節の足跡を辿りつつ、慶長使節がスペインに上陸したコリア・デル・リオ市のジャパンウィークに参加すると共に、慶長使節の末裔とされるハポンさん達との交流を深めます。さらにイタリアでは石巻市の姉妹都市：チビタベッキア市のジャパンウィークに参加する他、長谷川路可氏のフレスコ壁画（着物姿のマリア像や長崎で処刑された二十六聖人など）で知られる日本聖殉教者教会を訪問、さらにヴァチカンなど常長一行の足跡を辿ります。

募集するメンバーについては、一般参加のメンバー（グループA）の他にコリア・デル・リオ市、チビタベッキア市のジャパンウィークに出展して新たな商取引や販路拡大を目指す地元の企業（グループB）、さらには20人程度の新たな合唱団「コロ・はせくら」のメンバーを公募します（グループC）。「コロ・はせくら」メンバーは、2012年からコリア・デル・リオ市やハポンさん達と続けてきた合唱による文化交流を継承することになります。

### 1. スケジュール（仮）:

2024年10月16日出発。9日間。

1日目：羽田出発

2日目：セビリア経由コリア・デル・リオ着。ハポンさんたちと懇親会。

3日目：コリア・デル・リオのJapan Weekに参加。カルロス・デ・メッサ公園。市庁舎。

夜コリア市文化センターにて式典並びにコンサート。

4日目：セビリアに移動。セビリア市庁舎訪問。大聖堂、アルカサル宮殿、インディオス古文書館、ヒラルダの塔などの世界遺産および黄金の塔などを見学。

5日目：マドリッド、ローマ経由チヴィタヴェッキアへ。

6日目：チヴィタヴェッキアのJapan Weekに参加。ミケランジェロ要塞など観光。

夜、日本殉教者協会にて式典、コンサート。

7日目：ローマへ移動。

ヴァチカン博物館。サンピエトロ寺院。シスターナ礼拝堂など。

8日目：ローマより帰路の途へ。

9日目：羽田着。

（オプションとして8日目に、コロッセオ、フォロロマーノ、スペイン広場、真実の口などを回るローマ観光ツアーを企画しています。別料金）

### 【公募メンバー】

グループA：宮城県（旧仙台藩）から市民一般公募。20名程度。

宮城の伝統、文化、歴史をこよなく愛する方。

原則として宮城で生まれ育った方。

グループB：地元の有力企業、ベンチャー企業の方。5社程度。

スペイン・イタリアとの商取引、販路拡大を希望する会社など。

Japan Week会場でのプレゼン、商品展示を予定しています。

(このグループの日程は上記のスケジュールと異なる可能性があります)

グループC:混声合唱団「はせくら」(Coro Hasekura)。16~20名程度。

今回新たに合唱団を組織し、地元(コリア・デル・リオ市とチビタベッキア市)の合唱団と合同のコンサートを行う。

宮城県内から広く公募。ソプラノ、アルト、テナー、バス各4~5名程度。合唱経験者が望ましい。原則として宮城で生まれ育った方。

宮城の伝統、文化、歴史をこよなく愛する方。

公募要項の詳細については下記にお問い合わせください。

グループA及びB:ハポン・ハセクラ後援会事務局 japon.hasekura@gmail.com

電話:090-8618-8018 寺田まで

グループC:コロ・はせくら事務局 coro.hasekura@gmail.com

電話:080-6472-2836 及川まで

本企画の詳細については下記ウェブサイトに掲載の「令和遣欧使節2024 企画書」を参照ください。

[ハポン・ハセクラ後援会 | 慶長遣欧使節 \(japonhasekura.com\)](http://japonhasekura.com)

[Europe2024 | Circle Wind](#)